対面講習（集合学習）

【対面講習①：教育現場に活かす「レクリエーション」の体験学習】

レクリエーション活動は単に楽しいだけでなく、意図的・計画的に活用することで、教師と子どもたち、子ども同士のコミュニケーションを深め、良い関係を築くことができます。

そして、子どもたちが集団における様々なレクリエーション活動に自主的、実践的に取り組むことで、互いの良さや可能性に気づき、良好な集団へと導くことができます。

 本講習では、学校・幼稚園の様々な場面で活用できる多様なレクリエーション活動の体験を通し、教育現場で活かすためのレクリエーション支援の理論と手法を学びます。

■到達目標

◎子どもと教師、子ども同士のコミュニケーションを深め、信頼関係を築くための基盤となるレクリエーション支援の理論と手法を理解

•子どもと教師、子ども同士の心の壁を取り除くアイスブレーキングと信頼関係を構築するホスピタリティについての理解

•心理的な仕組みに基づき、小さな成功体験を積み重ねながら、個人及び集団としての効力感を高めるなど、相互作用を活用した手法の理解

•対象となる子ども（年齢等）に応じたレクリエーションプログラムの立案方法など、実践力の習得

■講習方法（予定）

本講習は、体験学習を基本としています。

レクリエーション活動（ゲームや歌遊び等）を体験していただいた後、体験したプログラムを振り返りながら、コミュニケーションを深め、信頼関係を築くための基本となる考え方（理論）と手法を確認し、実際に試してみることを繰り返しながら展開します（体験⇒振り返り・解説⇒演習）。

また、幼稚園や学校の様々な場面で活用しやすいレクリエーション活動を体験していただくとともに、2学期以降実践していただけるよう資料（ゲーム等の展開方法）を配布し、研修後にも振り返られるようにします。

 ＜第1日目＞

10:00～　講習のねらい・概要の確認

10:10～　アイスブレーキング体験

11:30～　心の壁を取り除くレクリエーションの手法（アイスブレーキング）の解説

13:00～　レクリエーション支援の目的と活かし方（講義）

13:30～　信頼関係を築くレクリエーションの手法（ホスピタリティ）の体験と解説

15:30～　自主性、主体性を育むレクリエーションの手法の体験と解説

17:00　　終了

 ＜第2日目＞

10:00～　学校の様々な場面で活用しやすいレクリエーション活動の体験

13:00～　目的に合わせたレクリエーション活動の支援演習

17:00～　試験　　※試験終了後、随時退出

■講習方法（予定）

本講習は、遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動を楽しく体験していただきながら、その効果や意義を確認します。

そして、対象に合わせた展開方法をグループで考え、全体で共有します。

10:00～　講習のねらい・概要の確認

10:10～　遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動の体験

11:30～　子どもの体力の現状の確認と運動遊びの効果について

13:00～　元気アップ・プログラムの体験

15:00～　身近にある道具を使った遊びの体験と創作演習

17:00～　試験　　※試験終了後、随時退出

■履修認定の方法と成績評価の基準

履修認定のための筆記試験（講習内容の基本的な事項の確認等）を実施します。

 評価基準により、受講した講習の試験について100点を満点として採点し、得点60点以上について履修の認定（履修証明書の発行）を行うこととします。

■講習時間　　　　6時間

■受講料　　　　6,000円

■講習一覧

開催市　会場　　千葉県千葉市 千葉県総合スポーツセンター

開催日　　　　　2021年8月5日

認定番号　　　　令03-80021-500300号

通信講習（インターネット学習）

【通信講習①：「レクリエーション」の教育的効果】

レクリエーション活動は単に楽しいだけでなく、意図的・計画的に活用することで、コミュニケーションを深めながら、教師と子どもたちとの信頼関係を築くことができます。

また、子どもたち同士の良好な人間関係を築きながら、自主的、実践的な態度を育てることができます。

 本講習では、教育現場におけるレクリエーション活用の意義や効果について、実践動画や体験（演習）を交えながら確認し、すぐに活かせるレクリエーション支援の理論と手法を学びます。

■履修認定の方法と成績評価の基準

履修認定のための筆記試験（講習内容の基本的な事項の確認等）を実施します。

評価基準により、受講した講習の試験について100点を満点として採点し、得点60点以上について履修の認定（履修証明書の発行）を行うこととします。

■講習時間　12時間

■受講料　　12,000円

■講習　　　開催市　　　会場　千葉県千葉市 千葉県総合スポーツセンター

　　　　　　開催日　　　　　　2021年7月28日～7月29日

　　　　　　認定番号　　　　　令03-80021-500299号

【対面講習②：遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動の体験学習】

外遊びや集団で体を動かして遊ぶことは、社会性の基礎や知性を身に付けられるほか、成功体験を積み重ねることによって意欲が引き出され、体力や運動能力の向上に大きな効果をもたらします。

 本講習は、運動する子とそうでない子の二極化が指摘される中、運動が苦手な子も体を動かす楽しさが味わえる運動遊びや、仲間と協力しながら課題に挑戦する集団遊びなど、"遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動"を体験し、体育の授業や外遊びなどでの活用方法を学びます。

■到達目標

◎体育、休み時間、学級活動、園における日常的な活動等への活用が期待される「遊びが運動になる・運動が遊びになるプログラム」の体験を通し、その基本的な考え方や運動能力等に応じた展開方法を理解する。

•体を動かす心地よさを実感し、伝承遊びや集団遊びがもたらす効果の確認

•課題への挑戦意欲を引き出し、主体的な取り組みを促す運動プログラムの体験を通した理解

•子どもの体力の現状の確認

■講習方法（予定）

本講習は、遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動を楽しく体験していただきながら、その効果や意義を確認します。

そして、対象に合わせた展開方法をグループで考え、全体で共有します。

10:00～　講習のねらい・概要の確認

10:10～　遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動の体験

11:30～　子どもの体力の現状の確認と運動遊びの効果について

13:00～　元気アップ・プログラムの体験

15:00～　身近にある道具を使った遊びの体験と創作演習

17:00～　試験　　※試験終了後、随時退出

■履修認定の方法と成績評価の基準

履修認定のための筆記試験（講習内容の基本的な事項の確認等）を実施します。

 評価基準により、受講した講習の試験について100点を満点として採点し、得点60点以上について履修の認定（履修証明書の発行）を行うこととします。

■講習時間　　　　6時間

■受講料　　　　6,000円

■講習一覧

開催市　会場　　千葉県千葉市 千葉県総合スポーツセンター

開催日　　　　　2021年8月5日

認定番号　　　　令03-80021-500300号

通信講習（インターネット学習）

【通信講習①：「レクリエーション」の教育的効果】

レクリエーション活動は単に楽しいだけでなく、意図的・計画的に活用することで、コミュニケーションを深めながら、教師と子どもたちとの信頼関係を築くことができます。

また、子どもたち同士の良好な人間関係を築きながら、自主的、実践的な態度を育てることができます。

 本講習では、教育現場におけるレクリエーション活用の意義や効果について、実践動画や体験（演習）を交えながら確認し、すぐに活かせるレクリエーション支援の理論と手法を学びます。

■到達目標

◎子どもと教師、子ども同士のコミュニケーションを深め、信頼関係を築くための基盤となるレクリエーション支援の理論と手法を理解

•子どもと教師、子ども同士の心の壁を取り除くアイスブレーキングと信頼関係を構築するホスピタリティについての理解

•心理的な仕組みに基づき、小さな成功体験を積み重ねながら、個人及び集団としての効力感を高めるなど、相互作用を活用した手法の理解

•対象となる子ども（年齢等）に応じたレクリエーションプログラムの立案方法など、実践力の習得

■講習方法（予定）

通信講習は8月1日（日）～11月30日（火）の間、指定するwebサイトにログインし、動画教材とテキスト教材により受講していただきます。動画教材は、1回60分（演習課題等を含む）で、合計12回あります。

テキスト教材は動画教材の概要を整理するとともに、学校現場で活用いただけるレクリエーション活動（ゲーム集）も盛り込んでいますので、講習を振り返りながら学校現場で活かしていただけます。

○第1回　レクリエーションの意義・教育的効果

○第2回　レクリエーション活動を用いたアイスブレーキング

○第3回　楽しさをとおした心の元気づくりと良好な集団づくりの理論

○第4回　アイスブレーキングの効果を高める支援技術

○第5回　心の仕組みに合わせ子どもたちのやる気を引き出す支援技術

○第6回　相互作用を引き出し活用する支援技術

○第7回　心理学に基づくレクリエーションの支援技術の裏付け

○第8回　レクリエーションの支援技術・実践演習

○第9回　相手に寄り添い信頼関係を築くホスピタリティ

○第10回　場面・目的に合わせたレクリエーション活動の実際１

○第11回　場面・目的に合わせたレクリエーション活動の実際２

○第12回　教育現場におけるレクリエーションの期待

■履修認定の方法と成績評価の基準

履修認定のための筆記試験（講習内容の基本的な事項の確認等）を実施します。

 評価基準により、受講した講習の試験について100点を満点として採点し、得点60点以上について履修の認定（履修証明書の発行）を行うこととします。

■講習時間　　　　12時間

■受講料　　　　　12,000円

■認定番号　　　　令03-80021-500361号

【通信講習②：遊びが運動になるレクリエーション活動】

外遊びや集団で体を動かして遊ぶことは、社会性の基礎や知性を身に付けられるほか、成功体験を積み重ねることによって意欲が引き出され、体力や運動能力の向上に大きな効果をもたらします。

 本講習は、子ども体力の現状を踏まえ、運動が苦手な子も体を動かす楽しさが味わえる運動遊びや、仲間と協力しながら課題に挑戦する集団遊びなど、"遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動"の実践事例をもとに、その活用方法を学びます。

■到達目標

◎体育、休み時間、学級活動、園における日常的な活動等への活用が期待される「遊びが運動になる・運動が遊びになるプログラム」の体験を通し、その基本的な考え方や運動能力等に応じた展開方法を理解する

•体を動かす心地よさを実感し、伝承遊びや集団遊びがもたらす効果の確認

•課題への挑戦意欲を引き出し、主体的な取り組みを促す運動プログラムの体験を通した理解

•子どもの体力の現状の確認

■講習方法（予定）

通信講習は8月1日（日）～11月30日（火）の間、指定するwebサイトにログインし、動画教材とテキスト教材により受講していただきます。動画教材は、1回60分（演習課題等を含む）で、合計6回あります。

テキスト教材は動画教材の概要を整理するとともに、学校現場で活用いただけるレクリエーション活動（ゲーム集）も盛り込んでいますので、講習を振り返りながら学校現場で活かしていただけます。

○第1回　 集団で体を動かして遊ぶ意義・レクリエーション支援の効果

○第2回　 子どもの体力の現状とその原因

○第3回　 遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動１

○第4回　 遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動２

○第5回　 遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動３

○第6回　 遊びを運動にするレクリエーションの手法

■履修認定の方法と成績評価の基準

履修認定のための筆記試験（講習内容の基本的な事項の確認等）を実施します。

 評価基準により、受講した講習の試験について100点を満点として採点し、得点60点以上について履修の認定（履修証明書の発行）を行うこととします。

■講習時間　　　6時間

■受講料　　　　6,000円

■認定番号　　　　令03-80021-500362号